

2021年5月24日

各 位

会 社 名 株式会社 TAKARA & COMPANY
代表者名 代表取締役社長 堆 誠一郎
(コード番号 7921 東証第一部)
問合せ先 常務執行役員総務部長兼 CSR 部長 若松 宏明
(TEL. 03-3971-3260)

宝印刷が次世代の決算プロセス自動化ツール 「WizLabo (ウィズラボ)」をリリース

TAKARA & CO グループで、ディスクロージャー関連の開示システムを提供する宝印刷株式会社（本社：東京都豊島区、代表取締役社長：堆 誠一郎、以下「宝印刷」）は、次世代の決算プロセス自動化ツール、「WizLabo」の提供を2021年5月24日に開始いたします。

1. 背景

宝印刷は、2011年「X-Smart.」シリーズのリリース以来、業務標準化や働き方改革、IFRS対応など、お客様の様々なプロジェクト対応や課題解決をご支援してまいりました。

お客様の開示実務は、決算早期化やリソース不足などの課題に加え、東証の市場再編への対応、サステナビリティ・ESGを意識した情報発信への対応など、開示ご担当者様のご負担は増加傾向にあります。

このような中、お客様が開示システムに求めるご要望は“正確性”、“効率性”に加え、“はじめての方でも扱いやすい操作性”や“周辺業務の合理化”のように、ニーズが多様化しております。

宝印刷は、このようなニーズにお応えするため、お客様との意見交換を重ね「X-Smart.」シリーズで培ったノウハウをベースに、次世代の決算プロセス自動化ツールの開発に入りました。

そしてこのたび、「X-Smart.」シリーズの“データベースによる堅牢性”を継承し、“シンプルな操作を可能とするUI”、“周辺業務の合理化に対応する拡張性”を新たに備えた、決算プロセス自動化ツール「WizLabo」のリリースにいたしました。

2. 製品名：WizLabo（ウィズラボ）



Wizには、お客様が開示書類作成の“達人”になれるようなシステム、という想いを込めています。

また、“Wiz”と“With”の語感と、イノベーションを生み出す、“Labo（研究所）”を掛け合わせ、お客様やパートナー様と“一緒”に、時代と共に移り変わる環境変化に対応し、新たな開示業務を”創造”していくシステムでありたい、という想いも込めて命名いたしました。

サブタイトルとして、「Data Driven Disclosure」を掲げております。これは“WizLabo のデータベースに収集・蓄積された多様なデータを活用した、データ駆動型ディスクロージャー”を標榜しております。

3. 製品コンセプト

コンセプトは、“操作性”・“堅牢性”・“拡張性”の同時実現。



4. 製品の特長

1) UIの刷新

Word、Excel同様のシンプルな操作性で、利便性と操作性を向上。

2) 堅牢性の確保

Office製品同様の操作性でありながら、X-Smart.シリーズのデータベースによる堅牢性を継承。

3) データ連携強化

連結システム、税務申告システムなどとのデータ連携を強化し、手作業によるリスクを排除。

4) 拡張性

マルチOS対応、さらなる書類作成の自動化に向けたAI機能の取込みなど。

5. 今後について

本リリース以降、宝印刷のホームページにおいて製品サイトのオープン、セミナー配信を予定しております。

また、「X-Smart.」シリーズをご利用のお客様には、個別に「WizLabo」をご案内させていただきます。

今後は、中期経営計画で掲げた上位システム累計導入 1,400 社の早期達成と合わせ、高度化・複雑化する制度開示への対応、社内資料など広範囲な分野で、お客様の書類作成をサポートとするサービス提供を目指してまいります。

【本リリースに関するお問い合わせ先】

宝印刷株式会社 総務部（広報担当）

Tel : 03-3971-3101

【サービスに関するお問い合わせ先】

宝印刷株式会社 ICT 営業部 X-Smart 室

Tel : 03-3971-3229

Mail : smart-sales@takara-print.co.jp

以 上